

【法蔵館文庫】

法然とその時代

たむら

えんちよう

つばい

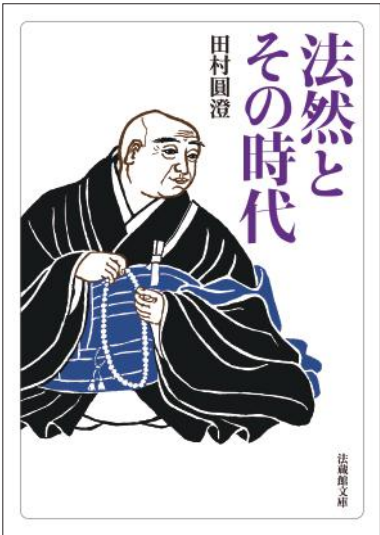
ごう

田村圓澄著

坪井剛解説

▼文庫判・256頁・定価1,310円

2023年11月刊行



否定を媒介とする法然の廻心を基軸に、人間の魂の遍歴を普遍化することで、歴史研究の成果を「人間」理解一般にまで昇華させた労作。

【目次】

日本の浄土教

- 一 日本浄土教の源流
- 二 空也と源信
- 三 浄土教の受容者
- 四 浄土教と社会
- 五 二つの浄土教

法然とその教団

- 一 法然の生涯と専修念仏
- 二 教団の形成と圧迫
- 三 法然門下への迫害とその事情
- 四 法然の門流
- 五 法然上人伝の系譜

鎌倉新仏教の人々

- 一 源 信
- 二 「山」の法然・「村」の一遍
- 三 聖光・証空
- 四 永 観
- 五 熊谷蓮生房
- 六 栄西と法然
- 七 親 鸞
- 八 日 蓮

歴史と宗教

- 一 史 観
- 二 宗 教
- 三 宗教の歴史
- 四 歴史の宗教
- 五 神

あとがき

解説

坪井剛

◆著者・解説者略歴

田村圓澄(たむら えんちよう)

一九一七年奈良県に生まれる。一九四一年九州大学文学部国史学科卒業。九州大学教授、熊本大学教授、九州歴史資料館長などを歴任。九州大学名誉教授。文学博士。
著書に『日本仏教史』全5巻・別巻1(法蔵館)、『法然』『飛鳥・白鳳仏教史』(共に吉川弘文館)など多数。二〇一三年七月一〇日、逝去。

坪井剛(つばい ごう)

一九八〇年、京都市生まれ。京都大学大学院文学研究科博士後期課程単位認定退学。博士(文学)。現在、佛敎大学仏敎学部准教授。
主な論文に「建永の法難」事件再考——訴訟過程の検討を中心として」、『古代文化』66・1、二〇一四年、「良忠の「付法状」発給とその背景」、『日本仏教総合研究』20、二〇二二年)など。

注文書	
(書店印)	
ご担当	様冊
田村圓澄著、坪井剛解説 法然とその時代 【法蔵館文庫】 ISBN:978-4-8318-2655-8 C1121	
定価 1,310円	法蔵館
住所	お名前
お電話	

ご注文はFAX:075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
 TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
<http://www.hozokan.co.jp> info@hozokan.co.jp

日本史・仏教史